



都会に潜む
長屋ストリート

須栄広長屋 「鳥」

古き良き活かし
住みやすく

大阪市生野区
大阪環状線
「寺田町」駅
徒歩4分

長屋が連なる
レトロな世界観

築91年
(1933年築)

戦火を逃れ
再生された
幸せ者の長
屋

アンティーク
ショップ
→入居者募集中
(大阪R不動
産)

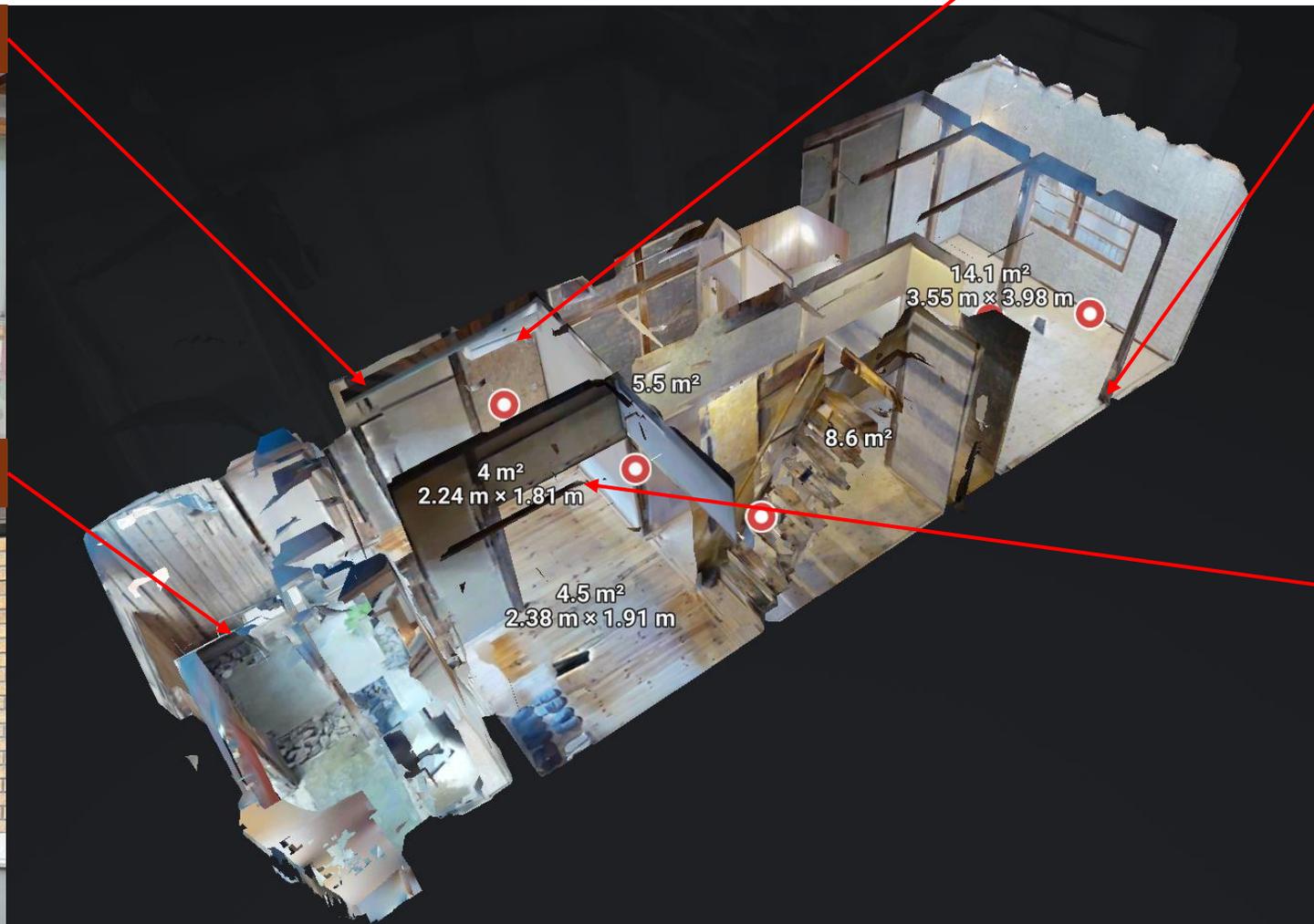
1階の見所

- 門の赤い暖簾が目印
- 昔ながらの土壁は残しながら、「ふかし壁」でコンセントやエアコンを増設
- 壁を増設して耐震性向上

玄関



赤暖簾



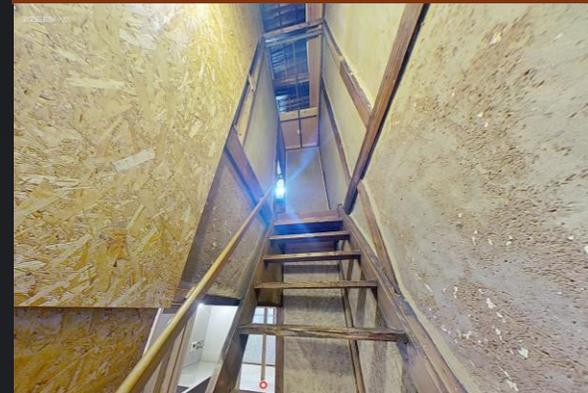
ふかし壁



昔ながらの土壁



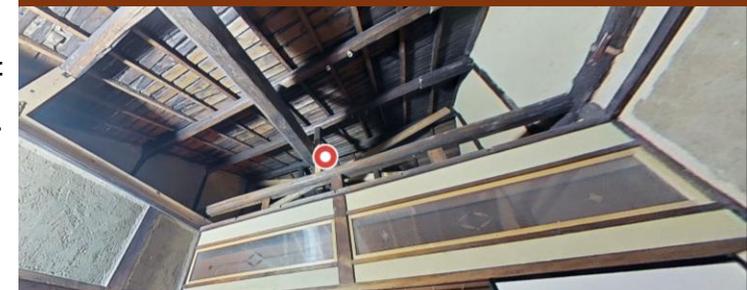
階段



2階の見所

- 貴重な建設当時の吹きガラス
- 欄間はプラスチックの板で覆い空調を改善
- 暖簾と同じく赤い襖 床の間に空調を隠す
- 長押は格式高い部屋の印

欄間・小屋裏



吹きガラスの窓



赤い襖・長押



まとめ

当時のものを
活かす
デザイン

耐震補強や設備の
設置で安心して暮
らしやすく

編集後記

須栄広長屋は、その趣のある雰囲気はそのままに、リノベーションにより住みやすく生まれ変わっている。そうしてご祖父様から、今の大家さん、そして次の住人の方へそれぞれの思いとともに受け継がれていく。今回の須栄広長屋の撮影を通して、そういったところが長屋のリノベーションの良いところではないかと考えた。

撮影時には、住人の方々の都合もあり、中々撮影する長屋が決まらないということもあった。しかし、須栄広長屋の大家さんが快く引き受けてくださり、無事撮影することができた。私たちは、この長屋の魅力を伝えるべく試行錯誤しながら撮影と編集を行った。これを見てくださる方々に、少しでも、須栄広長屋の魅力、そして大阪の長屋の魅力が伝わっていただければいいなと思う。